

令和7年度健康経営推進ヘルスケアサポート事業「健康経営普及啓発プロモーション」業務委託  
公募型プロポーザル 質問事項に対する回答

いわき市保健福祉部健康づくり推進課

No.	質問事項	回答
1	仕様書4-(1)-① プロモーション活動のために作成した媒体は、契約満期を迎えた際に削除いただけるのか。それとも永続的な利用を考えているか。	永続的な利用を考えております。 本業務に係る印刷物その他の著作権及び業務において作成したデータ及び作成過程のデータに係る特許権及び著作権はすべて市に帰属するものと考えております。 ただし、受託者が既に権利（著作権やノウハウ等の知的財産権）を有する媒体については、権利は受託者に帰属するものと考えております。
2	仕様書4-(2)-①-ア 運動の講座を担当するのに必要な資格等はあるか。	市から指定する資格等はありませんが、指導者には、指導に必要な経験・専門的な知識を有することを求めます。 なお、プレゼンテーション審査における評価項目・基準において、「当該業務に精通した担当者の配置など、適切な業務をできる体制となっているか」を評価対象としています。
3	仕様書4-(2)-①-ア 質問2に付随して、運動の講座を担当するのに資格等が必要な場合、健康運動指導士より指導を受けた従業員が担当することは可能であるか。	質問2の回答のとおりです。
4	仕様書4-(2)-①-ア 講座内容は、必須メニュー1種類に対して60分程度の講座か。運動と食生活改善など組み合わせて60分の講座としても良いか。	組み合わせで60分の講座とすることも可能です。
5	仕様書4-(1)、仕様書4-(2) 健康経営に関心が薄い企業・団体等どのように判断するのか。（いわき市として定めている基準があるか。）	明確な判断基準はありませんが、健康経営優良法人（国）やふくしま健康経営優良事業所（福島県）の認定を受けていないことが、1つの目安になると考えております。 なお、企画提案のなかで、「アプローチすることで（もしくは、積極的に参加を促すことで）、健康経営の普及、拡大に効果的であると考察する業界や

		企業・団体等」及び「その対象への具体的なアプローチ方法」について、ご提案いただきたいと考えております。
6	仕様書4-(2) 全ての回をオンラインにて実施しても良いか。	利用する企業・団体等の要望や利便性を考慮した実施方法となっていれば、全ての回をオンラインにて実施いただいても差支えありません。 なお、その手法を用いたメリット等について、企画提案のなかで、お示しいただきたいと考えております。
7	仕様書4-(2)-②-イ-(ア) 公募にて問い合わせのあった企業・団体等が、再公募をしても5社に満たなかった場合(計10回以上の開催とならなかった場合)の委託料はどのようになるのか。	市と受注者間での協議となります。
8	仕様書4-(2)-②-イ-(イ) 市が指定した企業・団体等が生活習慣に関するセミナーを希望した場合は、運動講座ではなく、生活習慣に関する内容で実施しても良いか。	市が指定した企業・団体等には、運動講座の実施をお願いします。
9	実施要領8-(3)-ウ プレゼンテーションへの参加について、担当する従事者が複数名いる場合は、主担当者のみでの参加でよいか。それとも業務に携わる全ての職員の参加が必要か。	プレゼンテーション当日は、本業務の担当責任者は必ず参加することとし、最大3名でご参加ください。
10	実施要領8-(3)-エ プレゼンテーションは対面での実施か。ZOOM等のオンラインにて行うことは可能か。	プレゼンテーションは対面で実施します。 なお、社会情勢の変化等により、市が、対面での実施が困難と判断した場合のみ、WEB会議システムにより開催する場合があります(その際には、改めて各提案者へご連絡します)。
11	そのほか 企業の都合により、実施日の直前(3日前～当日)にキャンセルの連絡があった場合は、どのような対応になるのか。振替対応が必要であるか。	「ヘルスケア講座へ参加を予定していた企業が、実施日の直前でキャンセルした場合」というご趣旨のご質問として回答いたします。 上記の場合には、キャンセルした企業の希望を確認し、まずは別日での調整をお願いしたいと考えております。
12	そのほか 昨年度の実績として、1事業所当たりの平均参加人数は何人くらいか。	昨年度、同様の講座を実施した際の参加実績は、1事業所当たり約10～15人でした。 ただし、昨年度と本年度では、事業の実施方法が

		異なりますので、あくまで参考値として捉えていただければと存じます。
13	そのほか 企業・団体等へ提供する資料は、メールやCD-R等のデータにて納品し、必要部数の印刷を各事業所にて対応していただくことは可能か。	「ヘルスケア講座へ参加する企業への資料提供方法について」というご趣旨のご質問として回答いたします。 ご質問の手法でも可能ですが、参加企業・団体等での印刷が困難である場合には、受託者において資料を印刷することも検討いただきたいと思います。
14	そのほか セミナー（座学）および運動講座の実施の際に、レクリエーション保険等への加入手続きが必要か。（保険に関する規定を設けているかどうか。）	「セミナー（座学）および運動講座に参加したことにより、参加者が被災した場合に補償するための保険に加入する必要があるか」というご趣旨のご質問として回答します。 上記の場合には、別途市が加入しますので、本業務の仕様に含める必要はありません。
15	仕様書4-(1) 健康経営に対して関心が薄い企業・団体等の判断基準はなにか。 また対象企業リストは発注者から提供されるか。	対象企業リストを提供する予定はありません。 そのほか、質問5への回答をご参照ください。
16	仕様書4-(2)-①-ア [必須メニュー・テーマ]とあるが、一講座ないし二講座で全項目をすべて実施する必要があるか。『4-(2)-②-イ-(ア)』にあるように企業・団体と協議し、希望メニュー・テーマのみの開催で問題ないか	ご質問のとおりです。 一講座ないし二講座で全項目をすべて実施する必要はなく、『4-(2)-②-イ-(ア)』にあるように企業・団体と協議し、希望メニュー・テーマのみの開催で問題ありません。
17	仕様書4-(2)-①-ア 同企業に同日に2回（60分×2回）行う事は可能か、行える場合、実施回数は2回としてカウントしてよいか	参加する企業・団体等が、同日に2回開催することを希望する場合には可能であり、2回としてカウントすることも可能です。
18	仕様書4-(2)-①-ア 企業側で開催場所が無い場合、市の施設等を借りて開催する事は可能か	市の施設等を借用して開催することは可能ですが、施設利用予約や利用料の支払いについては、本業務には含まず、参加企業・団体等の負担として考えております。
19	仕様書4-(2)-①-イ 講師に資格は必要か	講師について、市から指定する資格等はありません。 そのほか、質問2の回答をご参照ください。
20	仕様書4-(2)-②-イ-(ア) 応募多数の場合の選定基準は市からいただけ	市が抽選等により選定する予定です。

	るのか、もしくは市が選定する想定か	
21	仕様書4-(2)-③ 市が管理・運営しているWEBサイト、SNS媒体はなにか	以下のとおりです。 いわき市公式ホームページ <a href="https://www.city.iwaki.lg.jp/www/index.html">https://www.city.iwaki.lg.jp/www/index.html</a> いわき健康ポータルサイト <a href="https://kenko-iwaki.com/">https://kenko-iwaki.com/</a> 各種SNS (Facebook、Instagram、X) 「いわきの極意」
22	仕様書4-(2)-②-イ-(ア) 公募企業が合計10社に達した場合は、1社1回の実施で問題ないか また10社に満たない場合は、1回開催企業と2回開催企業を混在させ、計10回の実施で問題ないか	ご質問のとおりで問題ありません。 ただし、公募の際には、「最大2回希望ができること」、「応募多数の場合には、抽選等により、回数が制限される場合があること」等を周知する必要があります。
23	仕様書4-(2)-②-イ-(イ) 市が指定した企業・団体等の実施企業数4社に対する講座実施回数について 1回は確定、企業により2回目を希望しない場合は、2回目は実施しないという意味で相違ないか(最低4回、最大8回の認識で相違ないか)	1回は確定、企業により2回目を希望しない場合は、2回目は実施しないという意味で相違ありませんが、実施を全く希望しない場合もあるため、最低0回、最大8回ということになります。
24	仕様書4-(2)-①-オ チラシ印刷は不要で、Webサイト等へのデータ掲出用のデザイン作成及びデータ納品のみの認識でいいか。	ご質問のとおりです。
25	仕様書9-(3) ヘルスケア講座実施記録作成用の前回フォーマットはあるか。	所定のフォーマットはございません。 なお、実施記録としては、 ①開催日時 ②会場 ③企業・団体等名 ④実施講座名 ⑤参加者数 ⑥参加者、参加企業・団体等へのアンケート結果 等 以上を含む記録を作成していただくことを想定しています。
26	仕様書4-(1)-① 前回、プロモーション活動を行うにあたり、制作した販促物およびどのような活動を行った	本年度の新規業務となるため、前例として、お示しできるものはございません。 企画提案のなかで、「どのような販促物を制作

令和7年4月18日

	かご教授いただきたい。	し、どのような活動を行うか」について、その手法を用いたメリット等とあわせて、ご提案いただきたいと考えております。
--	-------------	--